



This is our Communication on Progress
in implementing the principles of the
United Nations Global Compact.

We welcome feedback on its contents.



ユー・エム・シー・エレクトロニクス株式会社

Communication on Progress 2013年度

対象期間：2012年7月～2013年6月迄

トップステイメント

●ユー・エム・シー・グループは、電子部品実装のEMS企業(EMS: Electronics Manufacturing Service)で、民生用・産業用・車載用電子機器の基板設計、開発、製造、販売をグローバルに展開致しております。

－ 連結売上高 : 2012年度 売上高 884億円、営業利益 16億円

－ 全従業員数 : 約9,920名 (2013.3現在)

当社は、2010年 7月にグローバル・コンパクト(以下GC)に加盟し、GC4分野10原則を支持して企業活動を進めております。

●これまでの取り組み

・当社は、GC4分野の一つである環境分野への取り組みとして、2002年に日本・中国にてISO14001を取得し、2008年にはベトナムでも同国際認証規格を取得。化学物質の削減、有鉛半田の削減等、世界水準の環境保全に取り組んでいます。

・また、労働分野への取り組みとして、中国では2002年 OHSAS18001(労働安全衛生マネジメントシステム)を取得。2012年 12月 ISO26000ラウンドに基づき、CSR(corporate social responsibility)体制を構築する上で、2012年 10月 ボランティアチームが出来ました。

雇用や環境において、調和のとれた地域発展に貢献すべく活動しております。

●来年度の活動

・環境分野では、節電による省エネルギー活動、廃棄物リサイクルの促進を図ります。

・労働並びに人権分野では、生産性向上による労働時間短縮、職場環境の維持・改善を促進。従前からの定期的な近隣道路清掃活動を行う事で、コミュニティとのより良い関係を構築、維持継続致します。

来年度も、グローバル・コンパクトの理念に基づく活動を通じて、社会貢献に努めて参ります。

会社概要

日本	<p>社名 : ユー・エム・シー・エレクトロニクス株式会社</p> <p>設立 : 1968年1月 資本金: 298百万円 〔決算期: 3月〕</p> <p>従業員 : 832名(国内) 代表取締役社長: 内山 茂樹</p> <p>拠点 : 本社、本社工場、上尾工場、宮崎工場、物流センター、 Spiral Up営業所、VAS営業所、VCM営業所 UMCジャストインスタッフ(株)、(株)グリーンシステム</p>
中国	<p>社名 : UMC Electronics Hong Kong Limited</p> <p>設立 : 2000年6月 資本金: 38.0百万USD 〔決算期: 3月〕</p> <p>従業員 : 7,020名 董事長: 柏木亮二</p> <p>拠点 : 三和盛科技電子(東莞)有限公司 三和盛科技電子(深圳)有限公司 三和盛電子製品(東莞)有限公司</p>
ベトナム	<p>社名 : UMC Electronics Vietnam Limited</p> <p>設立 : 2006年11月 資本金: 19.8百万USD 〔決算期: 3月〕</p> <p>従業員 : 2,065名 社 長: 鵜沢 健一</p> <p>所在地 : Tan Truong Industrial Zone, Cam Giang Dist, Hai Duong Province, VIETNAM</p>
タイ	<p>社名 : UMC Electronics (Thailand) Limited</p> <p>設立 : 2011年1月 資本金: 629.0百万THB 〔決算期: 3月〕</p> <p>従業員 : 3名 社 長: 高田 昭人</p> <p>所在地 : TFD Industrial Estate , 1 Moo 5 Tambol, Amphur Bang Pakong, Chachoengsao 24130, THAILAND</p>

1.人権分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>【全社】</p> <p>■障害者雇用の促進</p> <p>■能力主義での人材登用 (性別・国籍・出身地域・民族を問わない。)</p>	<p>○ 本社工場1名(重度) 宮崎工場1名(軽度) 新たに雇用。</p> <p>○ 従来より、公正な人材 登用を実施。</p>	<p>■障害者雇用の計画的な採用 活動を行い、障害者の雇用機 会を増やしていく。</p> <p>■人材教育の充実により、更なる 現地スタッフ登用の機会を増やす。</p>

2.労働分野に関する活動報告(1/2)

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>【全社】</p> <p>■労働生産性が上がる職場環境を提供する為、労働時間の短縮を行い、従業員の心身の健康維持・増進を図る。</p> <p>■従業員の職場環境満足度向上を図る。</p> <p>■職場の安全衛生向上を図る。</p> <p>■職場のハラスメントを防止し、従業員が不必要なストレスを感じる事無い職場環境構築を図る。</p>	<p>○ 長時間労働者と面談を行い、職場環境改善を行う。</p> <p>○ 職場環境(例:暑さ/寒さ対策)や食事の改善に努める。</p> <p>○ 安全衛生委員会での活発な論議を通じて、安全衛生向上に努める。</p> <p>○ ハラスメント防止規程の周知徹底に努める。</p>	<p>■残業時間管理及び健康管理の徹底を図り、労働生産性の向上と従業員の健康維持増進を図る。</p> <p>■5Sパトロール、意見箱などを通じ、職場環境改善提案活動の全社展開を推進し、職場環境満足度向上を図る。</p> <p>■安全衛生体制の強化と、安全衛生計画を充実させ、更なる安全衛生向上を図る。</p> <p>■リスクアセスメントを実施し、リスクの除去低減を行う事で、更なる快適な職場環境構築を図る。</p>

2.労働分野に関する活動報告(2/2)

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>【中国】</p> <p>■労働関連の法令変更への対応を図る。</p> <p>■新労働法遵守（2008年1月から実施）を図る。</p> <p>■休日残業を中心とする労働時間の短縮化を図る。</p>	<p>○ 最低賃金変更（2013年3月～）に対応。</p> <p>○ 組織の規律遵守徹底に努める。</p> <p>○ SAPシステムを導入し、部材調達から工数計画の精緻化を図り、休日の生産活動を限定するよう努める。</p>	<p>■労働関連の法令遵守を維持継続する。</p> <p>■規律遵守徹底を維持継続する。</p> <p>■グループ全体での情報共有化を図り、全体の作業効率を上げる事で、労働時間の短縮を図る。</p>

3.環境分野に関する活動報告(1/4)

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>【全社】</p> <p>■節電によるCO2削減活動の推進を図る。</p> <p>■危険物管理の徹底を図る。</p> <p>■廃棄物リサイクルの分別管理を図る。</p> <p>■地域美化運動の推進</p>	<p>○ 各拠点にデマンドコントローラーを設置し、節電意識の向上に努める。</p> <p>○ 隔月で開催するEM（環境管理）委員会において、危険物管理を必須報告事項とし、危険物管理の意識向上に努める。</p> <p>○ 紙とダンボール等の分別管理に努める。</p> <p>○ 全社員で、事業所周辺清掃に努める。</p>	<p>■節電によるCO2削減活動を継続する。</p> <p>■危険物保管庫の貯蔵量管理を徹底すると共に、有事の際の環境影響を最小限に留める訓練を行う。</p> <p>■廃棄物リサイクル管理を継続強化する。リサイクルアイテムを増やし、ゼロエミッションに近付ける。</p> <p>■今後も定期的実施する。</p>

3.環境に関する活動報告(2/4)

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
【中国】 ■CO2削減活動の推進を図る。 ■節電省エネルギー 1)AIR機に追加交換機、重油を使用せず、熱を利用してシャワー用のお湯を作る。 2)リフロー炉を断熱材で覆い、周辺温度の上昇を防止する。 3)フロー槽の上方の天井に断熱材を付けて、周辺温度の上昇を防止。 4)冷媒で夜間に冷水を作って、昼に供給する。	<p>○ 2012年度 排気量 386,004.51kg/売上 USD1M(前年比 ▲10%削減)</p> <p>○ 節約費用:RMB12万 元/月(東莞工場)</p> <p>○ 電気代節約費用: RMB3万元/月</p> <p>○ 電気代節約費用: RMB2.4万元/月</p> <p>○ 節約可能費用: RMB6.6万元/月</p>	■活動を継続強化する。 ■来年度も継続して実施する。 ■来年度も継続して実施する。 ■来年度も継続して実施する。 ■来年度も継続実施する。

3.環境に関する活動報告(3/4)

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
5) 冬季(12月、1月、2月)は、エアコンを止めて、外部空気を利用して送風する。(東莞工場間接部門)	○ 節約可能費用: RMB1.4万元/月	■ 来年度も継続実施する。
6) 生産の状況に応じて、空圧機(コンプレッサー)とN2発生機の稼動をコントロールする。	○ 節約可能費用: RMB2万元/月	■ 来年度も継続して実施する。
7) 生産状況により、照明のon/offをこまめに管理すると同時に、不要な電灯の間引きを行う。	○ 電気代節約費用: RMB3万元/月	■ 来年度も継続して実施する。
8) 生産現場と梱包エリアーの間に自動扉を設置して冷気の流出を防止。	○ 電気代節約費用: RMB8.8万元/年	■ 来年度も継続して実施する。
9) 一部の照明を、LED灯に切替える。	○ 電気代節約費用: RMB2.2万元/年	■ 来年度も継続して実施する。

3.環境に関する活動報告(4/4)

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>■環境改善</p> <p>1)トルエンの使用量を削減する。</p> <p>2) コーティング工程において、コーティング装置導入および排気設備増設を実施。且つ生産工程を自動化し、作業者の作業環境を改善した。</p>	<p>○</p> <p>トルエンの代替品を導入し、環境負荷軽減に努めた。</p> <p>○</p> <p>作業者の健康と安全の確保が出来た。</p>	<p>■来年度も継続して実施する。</p> <p>■来年度も継続して実施する。</p>

4.腐敗防止分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
【全社】 ■反社会的勢力対応規程の周知	<p>○</p> <p>反社会勢力との関係遮断に関する規定を制定した。</p>	■入社時教育にて、反社会的勢力対応規程の周知を行う。 ■同じく、入社時教育にて金品の授受に係わるモラル、及び違反者発生時の断固たる処置について教育を行う。

このコミュニケーション・オン・プログレスの報告内容をどのようにステークホルダーに伝えますか。

自社のWEBサイトに掲載する。

2013年7月13日

ユー・エム・シー・エレクトロニクス株式会社
〒362-0022 埼玉県上尾市瓦葺721

代表取締役社長(CEO・COO)

